

令和6年度 総合的な学習の時間 全体計画 江戸川区立二之江中学校

校長名 茅原 直樹

名称: 総合的な学習の時間

学校の教育目標	「いま」「ここ」で頑張る生徒を育てる。 ・健康で心豊かな人 ・自ら学び実行する人 ・協力し合い責任を持つ人
---------	--

国が示す総合的な学習の時間の目標

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 探究的な学習の課程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。

(2) 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。

(3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

学校の総合的な学習の時間の目標

- 1 学び方やものの考え方の基本を身につけ、学習に取り組む姿勢を育成する。
- 2 自ら課題を見だし、探究心をもって主体的、創造的に取り組む力を育む。
- 3 人としての生き方を考える場として、目標を持って自らの進路を切り開くための力を育てる。

育てようとする資質や能力及び態度

知識及び技能		
第1学年	第2学年	第3学年
それぞれには特徴があり、多種多様に存在している(多様性)	互いに関わりながら、よさを生かしている(相互性)	物事には終わりがあり限りがある(有限性)
思考力、判断力、表現力等		
第1学年	第2学年	第3学年
目的に応じて手段を選択し、情報を収集する	課題解決を目指して事象を比較したり、因果関係を推測したりして考える	学習の仕方や進め方を振り返り、学習や生活に活かそうとする
学びに向かう力、人間性等		
第1学年	第2学年	第3学年
自己の将来を考え、夢や希望をもつ	自らの生活の在り方を見直し、日常的に実践する	目標を明確にし、課題の解決に向けて計画的に行動する

内 容	学習対象	学習事項
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> ・自分を知る ・身近な環境と防災について考える ・身近な職業調べ、職業講話、職場訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己理解と自分の将来に関心を持つ ・地域の伝統や文化の理解 ・働くことに関心を持つ
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境について考える ・自己の生き方を考えた職場体験 ・上級学校調べ 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然のすばらしさと大切さ ・働くことの意義と将来の目標 ・自己の目指す上級学校 ・言語文化に親しみ、言葉の感覚を磨く
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の文化と歴史の探究 ・地域の中の自分を考える ・各自の進路へ向けた活動 ・論文の書き方、論評やプレゼンの仕方 	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統や文化の特徴とその歴史的背景について考察する ・福祉やボランティア体験 ・基礎学力の充実と適正な進路選択 ・論理的な思考力、判断力、表現力等を高める

学習活動	指導方法	指導体制	学習の評価
<ul style="list-style-type: none"> ・1学年は「防災」、2学年は「自然環境」、3学年は「伝統・文化」を学年テーマとする。 ・自然体験や社会体験を通して自己の生き方を追求していく。 ・持続可能な開発のための教育(ESD)をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決や探究活動に取り組ませる。 ・体験的な活動を重視する。 ・地域のゲストティーチャーによる講義を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・校内の全体指導体制の確立と学年間の連絡調整を充実させる。 ・地域人材を活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・評価の観点及び評価規準を設定する。 ・評価資料の充実を図る。